

項目	内容
背景	<p>自身が学んだことや、メンバーが求めている学びを、取り組みたくなるようにシェアできるようになる。 結果、効果的に学びを提供できるチームになる。</p>
テーマ	<p>学習マーケティング力の向上</p>
コンテンツ	<p>以下3つの力を向上させる</p> <ul style="list-style-type: none"> ①社内告知の発信力 ②人に学ばせる力 ③学習ニーズ発見力
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・キックオフ+6回のトレーニング+ラップアップの全8回予定 ・2週間に1度の講義&質疑応答（全体1時間半） ・講義後の1週間は、メンバーグループ内で実践課題に取り組む ・実践過程を、自ら社内に発信&フィードバック
参加者	<div style="background-color: #0070C0; height: 80px; width: 100%;"></div>

No	日程	テーマ	学んだ内容	1週間チャレンジ
キックオフ	7/11(木)	今困っていることは？ 初心表明！	○→△→□（できる化の公式） セリフで考える のぞき穴理論	できる化の公式に当てはまる 身近な広告を1日1個投稿しよう
Day1	7/25(木)	自分たちのミッションを振り返ろう	Before→After コンセプト（誰に、何を）	自身の担当テーマを「誰に、何を」のコン セプトで書き出してみよう
Day2	8/6(火)	ストーリーで考えよう	ストーリーで語る （落ち込み→乗り越え→大成功）	テーマに沿ったストーリーを1日1個書き 出そう
Day3	8/27(火)	ターゲットを深掘しよう	ゴールデンサークル	①営業のミッションを考えよう ②ターゲットに「こうなって欲しい」を考え よう
Day4	9/9(月)	相手に響く伝え方を考えてみよう	キャッチコピー構文	営業の「すごい！」を見つけよう
Day5	10/7(月)	これまでの学びを振り返ろう “自分たちはこうありたい”を考えよう	フィードバック 一言でまとめる 3点発想法 義を見てせざるは勇なきなり	自身の学びや気づきを1日1個投稿 相手に伝わる表現を練習しよう
Day6	10/17(木)	スローガンを考えよう	アイデア出し	関係無いもの×ミッションのスローガンを 1日1個投稿しよう
振り返り	11/1(金)	スローガンを決めよう 全体を振り返ろう	言葉の意味を考える	

“講義→1週間ちゃれんじ”を繰り返し、実践まで繋げる

講義

■Teamsをフル活用

問いかけ毎にスレッドを作り投稿。振り返りも容易に。
気づきメモスレッドで、気づきをリアルタイムにシェア

The screenshot shows two chat threads. The first thread, titled 'ストーリーを考えよう' (Think of a story), includes a challenge with three options: ①落ち込み ②乗り越え ③大成功! Below it, there are several replies from participants like Okuno Fumiaki and Ando Asami, discussing their experiences with the challenge. The second thread, titled '本日の気づきメモ' (Today's awareness memo), shows a post from Matsumoto Kunihiiko asking for awareness memos, followed by replies from Okuno Fumiaki and Matsumoto Kunihiiko themselves, sharing their thoughts on the '誰に' (to whom) concept.

■柔軟なテーマ設定

最終回に向けて、自分たちの現状や進捗に合わせて、
柔軟にテーマを設定・軌道修正する形。

1週間ちゃれんじ

■毎日できる簡単なチャレンジを設定

学んで終わりにならないように、まずはやってみる！
講義内容からチャレンジ内容を設定し、1日1個に挑戦

The screenshot shows a chat thread titled '1週間チャレンジ!' (1-week challenge!). It includes an announcement from Matsumoto Kunihiiko about a daily challenge. A diagram illustrates the challenge structure: a circle (representing 'the time'), a triangle (representing 'if possible'), and a square (representing 'actionable'). Below the diagram, there are examples of challenges like 'シャワーのとき' (during shower) or 'スクワットすれば' (if you do squats). The thread also shows engagement metrics like 2 likes and 1 reaction, and a follow-up message from Takekawa Megumi about wanting to use her skills.

届け！相手に“伝わる”考動の極意



We are CONNECTers' Supporter! Learn with Fun! ともに未来へ!

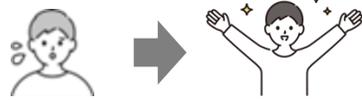


【アタマ】

「型」で考え抜く

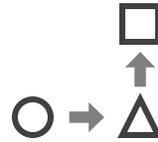


Before - After



学ぶとは、日々の過ごし方が変わる

できる化の公式



○の時 △すると □なる

コンセプト



誰に (対象)、何を (価値)

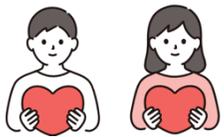
キャッチコピー構文



AからB / AをBに / and After

【ココロ】

「心」に届ける



ゴールデンサークル



Why からはじめる

ストーリーで語る



落ち込み、乗り越え、大成功

セリフで考える



主語は相手、日常シーンで使う言葉

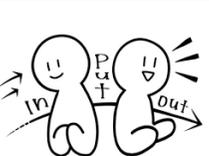
一言でまとめる



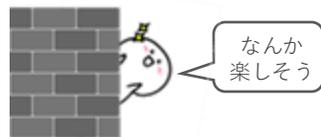
シンプルか / わかるか / 興味引くか

【カラダ】

まず、やってみる



のぞき穴理論



いい雰囲気 が 漏れ伝わっていく

義を見てせざるは勇無きなり



いいと思うなら 勇気をだしてやる

アイデアだし



手を止めない / ノイズも必要

フィードバックする



他者から「高く・広く」返す

We are CONNECTers' Supporter !

Learn with Fun ! ともに未来へ !



私たちコネサポは学びを通じて
営業の皆さまの成長を応援・サポートしていきます

“皆さま”と、ともに

“マナビ”と、ともに

“ファン”と、ともに

現場から 社会を動かし 未来へ繋ぎましょう